

小山町定例記者懇談会

6月

平成 29 年 6 月 27 日 (火)

小山町 企画総務部 町長戦略課



金太郎生誕の地 おやま

人の動き (平成 29 年 6 月 1 日現在)

人 口 18,954 人 (前月比△19 人)

世帯数 7,527 世帯 (前月比△11 世帯)

★会見事項

- 1 小山町長政策提言関連事業 進捗状況中間検証大会の開催
- 2 富士山須走口の夏山開山式の開催
- 3 第 53 回富士山金太郎夏まつりの開催
- 4 富士山須走口の山小屋に泊まる星空観賞ツアー
- 5 平成 28 年度 県外から小山町への移住実績
- 6 小山町消防団が駿東支部消防操法大会に出場
- 7 「エコカー カップ 2017」の開催 ～おやまのお・も・て・な・し～
- 8 食育ボランティア養成講座の参加者募集
- 9 市制 125 周年を記念して ～小山町・ミッション市親善訪問～
- 10 高齢者の生活支援の充実 ～「オシャレ」を楽しみ豊かな人生を～

◇その他の添付資料

小山町内イベント等一覧 (平成 29 年 7 月分)

◇次回の定例記者懇談会は

7 月 27 日 (木) 午後 3 時 30 分～ 役場本庁 3 階 301 会議室で開催予定です



小山町定例記者懇談会

平成 29 年 6 月 27 日

資料 1

小山町長政策提言関連事業進捗状況 中間検証大会の開催

(小山町 町長戦略課)

1 概要

一期目の実績をもとに、平成 27 年の再選時に込山町長が掲げた政策提言に関連する事業の進捗状況について、就任二期目の中間時点における検証を自らの自己評価と第三者の外部評価により実施し、その内容を発表します。

2 内容

(1) 日 時 平成 29 年 7 月 25 日 (火) 19 : 00～

(2) 主 催 小山町政策提言関連事業進捗状況評価委員会・込山正秀後援会

(3) 会 場 総合文化会館 菜の花ホール

(4) 内 容 小山町長が政策提言として掲げている、3 つの挑戦 81 事業について、二期目の中間時点で進捗状況の検証大会を実施する。

<当日のスケジュール>

司会進行：本山博幸氏（神奈川県松田町長）

- ・主催者挨拶
- ・外部評価（小山町長政策提言関連事業進捗状況評価委員会 牧瀬稔氏）
- ・自己評価（小山町長 込山正秀）
- ・質疑・応答

【問い合わせ先】

町長戦略課

電話 0550-76-6133



富士山須走口の夏山開山式の開催

(小山町 商工観光課)

1 概要

富士山須走口の開山式を 7 月 10 日（月）、世界遺産富士山の構成資産である「富士山東口本宮 富士浅間神社」で開催します。

2 内容

富士登山の安全を祈願する富士山須走口の開山式を世界遺産富士山の構成資産である「富士山東口本宮 富士浅間神社」にて執り行います。

小山町及び須走地区の関係諸団体の参列の下、午前 10 時より社殿において式典が執り行われます。

また、須走地区の小学校、幼稚園、保育園の子どもたちと須走旅館組合が行う、富士山の開山を祝うパレードを午前 9 時 15 分から須走本通りにて行います。

【パレード】

日時： 7 月 10 日（月） 9:15～

会場： 9:15 に J A 御殿場須走支店近くをスタート
須走本通りを通り、富士浅間神社境内へ

【式典】

日時： 7 月 10 日（月） 10:00～

主催： 小山町観光協会

会場： 富士山東口本宮 富士浅間神社

【問い合わせ先】

小山町観光協会

電話 0550-76-5000



第 53 回富士山金太郎夏まっりの開催

(小山町 商工観光課)

1 概要

第 53 回富士山金太郎夏まっりを 7 月 29 日（土）に開催します。

昼の部は、足柄ふれあい公園で小山町の夏の風物詩である「おやま DE どんぶらこ」を行い、夜の部は、小山町生涯学習センターで盆踊りやお笑いステージ、大抽選会、花火等を行います。

2 内容

【昼の部】

タイヤチューブとベニヤ板で作ったフネに乗り、鮎沢川の特設コースを下るタイムレース「おやま DE どんぶらこ」。今年はコースを延長し、全長約 300 メートルになります。「男子の部」「女子の部」「男女ペアの部」「小学生親子の部」「企業の部」の 5 部門でレースを行い、部門ごとに賞金があります。どんぶらこの参加募集については「おやま DE どんぶらこ特設 HP」にて、7 月 20 日（木）まで行います。

また、水上バルーンや、露店、キッズバイクレース等のおまっりを盛り上げるイベントを用意しています。BBQ エリアも設置します。事前のご予約で道具の貸し出し、食材の提供も行いますので、手ぶらで気軽に、BBQ を楽しめます。

【夜の部】

和太鼓演奏から始まり、仮面ライダーエグゼイドショー、福もちまき、盆踊りなど、例年夏まっりを盛り上げているイベントに加え、今年もお笑い芸人のステージを予定しています。

おまっりの終盤には大抽選会を行います。今年の特賞は、ペアで行けるハワイ旅行券です。大抽選会への参加には抽選番号付きのうちわが必要となります。うちわは、当日会場でも販売します。おまっりのフィナーレは、夜空を埋め尽くす花火大会を行います。

【問い合わせ先】

富士山金太郎まっり実行委員会

商工観光課 電話 0550-76-6114

どんぶらこ特設 HP <http://www.sansaiyumin.jp/>

富士山金太郎 夏まつり

第53回

小山町の
熱い夏
Fujisan Kintaro
Summer Festival
2017



2017 Summer 7.29 SAT

大抽選会
ペアで行く、
ハワイの旅が
当たる!!

主催／富士山金太郎夏まつり実行委員会(役場商工観光課内)
TEL.0550-76-6114 www.fuji-oyama.jp



昼の部

足柄ふれあい公園&鮎沢川

- おやまDEどんぶらこ
- 水上パルーン
- どんぶら市

夜の部

生涯学習センター

- 花火
- 大抽選会
- お笑いライブ
- 盆おどり
- 和太鼓
- 福餅まき

仮面ライダーエグゼイド ショー



仮面ライダーブレイブも登場!

観覧無料

- 17時30分～
特設ステージにて
- 18時30分～ 握手会

©2016 石森プロ・テレビ朝日・ADK・東映

第53回富士山金太郎夏まつり 昼の部



おやまDE どんぶらこ2017

富士山のふもとで
チュービング川下り
タイムレース

7/29 土

9:00am~ (受付7:00am~)
会場: 足柄ふれあい公園 周辺(鮎沢川)

賞金10万円
総合優勝
Cyanus De Donburako
全部門の優勝者の中で一番タイムの早いチーム
(部門優勝賞金5万円+ベストタイム賞金5万円)
※企業PRの部の参加チームもベストタイム賞対象

各部門ごと下記賞金と賞状を授与

1位	2位	3位
5万円	3万円	2万円

※企業の部は優勝、2位それぞれ1万円+副賞、3位は賞品のみ。

仮装大賞

1位	2位	3位
1万円	5千円	3千円



2016年総合優勝
小学生親子の部「つきねこケーキ」

全国各地からの挑戦者 大歓迎!!

出場者大募集

出場申込方法 ホームページよりお申し込みください

締切日: 平成29年7月20(木)

※出場申込と同時に当日の写真撮影のご承諾が必要となります。
詳しくはホームページにて



www.sansaiyumin.jp

おやまDEどんぶらこ

検索

1チーム
出場費 全部門共通 **¥3,000**

全部門1チーム2人1組 (2連チューブ使用)

ペアを変えて、同部門や他の部門への重複エントリー可
※レース中はライフジャケットとヘルメットを着用していただきます。

- 男子ペアの部 男子限定
- 女子ペアの部 女性限定
- 男女ペアの部 男女のペア限定
- 小学生親子の部 小学生と保護者限定
- 企業PRの部 会社のPRとして社内関係者



出場者全員に
大会オリジナル
Tシャツを
プレゼント!!



会場イベント情報

野外バーベキュー、ステージイベント、水上バルーン、フードコーナーなど、楽しい催物を予定しております。詳しくはホームページをご覧ください。

※当日の天候や会場の都合でイベント・催物等の内容等が変更になる場合があります。

主催: 富士山金太郎夏まつり実行委員会 (小山町商工観光課内) ☎0550-76-6114



富士山須走口の山小屋に泊まる星空観賞ツアー

(小山町 商工観光課)

1 概要

富士山須走口五合目から登山を開始し、貴重なハクサンシャクナゲを観賞し、六合目の山小屋に宿泊して、富士山の雄大な星空を眺めるツアーを開催します。

2 内容

登山のベストシーズンを迎えるこの時期に、須走口五合目から登山を開始し、六合目での星空観賞を開催。観賞時には星空案内人による夜空の解説があります。

日 時 7 月 22 日（土）～23 日（日） ※雨天中止

場 所 富士山須走口登山道六合目（山小屋 長田山荘）

募集人数 20 人

参加料 大人 9,500 円 小学生以下 8,500 円

※山小屋宿泊費（夕食付）・須走温泉「天恵」入浴料（朝食付）

星空ガイド料・保険料含む

行 程 須走温泉「天恵」（13:00 発）→須走口五合目（13:30 着）・・・
登山開始（14:00）・・・途中休憩をしながら六合目長田山荘（15:30 着）・・・
ハクサンシャクナゲ観賞（荷物を置いてから）・・・夕食（自由行動）・・・
星空観賞・・・就寝・・・御来光（5:15～5:30 頃）・・・長田山荘（5:45 発）・・・
須走口五合目（6:30 着）・・・須走口五合目（6:40 発）・・・
須走温泉「天恵」（7:10 着）・・・入浴・朝食（7:15～9:00）・・・解散

その他 六合目周辺に咲くハクサンシャクナゲがちょうど見頃ということで、星空観賞とハクサンシャクナゲ観賞をセットで実施します。

また、第 2 回を 8 月 19 日（土）～20 日（日）に予定しています。

【問い合わせ先】

小山町観光協会

電話 0550-76-5000



平成 28 年度 県外からの移住者数について

(小山町 おやまで暮らそう課)

1 概要

静岡県くらし・環境部が取りまとめた「県外からの移住者数が多い上位 5 市町」において、小山町は 59 人で県内 3 位となりました(平成 27 年度:30 人で県内 1 位)。

また、県内からの移住者も併せると 161 人が、平成 28 年度に小山町へ移住しました。(平成 27 年度:113 人)

2 内容

「平成 28 年度 県外からの移住者数が多い上位 5 市町」

第 1 位	静岡市	68 人	第 4 位	沼津市	43 人
第 2 位	島田市	65 人	第 5 位	富士宮市	39 人
第 3 位	小山町	59 人			

以下は、平成 27 年度～平成 28 年度の累計実績です。

○1 日 1 組移住体験ツアー

- ・23 組実施（県外 20 組、県内 3 組）
- ・うち 5 組（県外 4 組、県内 1 組）が移住決定

○おやま出逢い大社

- ・会員登録者数 100 人（女性 24 人、男性 76 人）
 - ・イベント参加者延べ数 313 人（女性 141 人、男性 172 人）
 - ・カップル成立 37 組（イベント 11 回開催）
- ※本日時点、上記カップルから 2 組、仲介支援から 1 組が成婚

○町による宅地造成事業

- ・分譲区画数 35 区画（残数 1 区画）
 - ↳町外 20 組、町内 12 組、モデルハウス 2 組（1 組は町外者が購入済み）
- ※本日時点、残り 1 区画も契約予定あり

【問い合わせ先】

おやまで暮らそう課 定住促進班
電話 0550-76-6137



小山町消防団が駿東支部消防操法大会に出場

(小山消防署)

1 概要

平成 29 年度駿東支部消防操法大会が、御殿場市高根ふれあい広場で開催されます。駿東支部 6 団により、消防訓練における基本的な器具操作・ポンプ・ホースなどの操作を速く正確に行うと共に、動きの美しさを競い、その訓練成果を披露する大会です。

2 内容

駿東支部（小山町・御殿場市・裾野市・長泉町・清水町・沼津市）の消防団員及びその家族約 800 人が来場予定。小山町消防団では、第 5 分団（分団長、佐藤貢一）がポンプ車操法の部・第 7 分団（分団長、土屋英秋）が小型ポンプ操法の部に出場し、支部大会での優勝を目指します。

各分団は 4 月から、4:30 から 6:30 まで訓練を実施、励んできました。

また、自団の名誉のため、団員や家族及び関係者は、グラウンド整備、資機材搬送などのサポート役に徹しました。

この支部大会は、隔年で開催されていて、前回の平成 27 年度大会では、ポンプ車操法の部で小山町第 4 分団が、小型ポンプ操法の部で小山町第 6 分団がそれぞれ出場し優秀な成績を収め、ポンプ車操法の部で 3 人の最優秀選手が小山町消防団より選ばれました。

会場に隣接する広場では、操法大会に合わせ、「ご当地グルメ」が商工会の主催で開催され、また、昼食時にはアトラクションで富岳太鼓の披露があります。

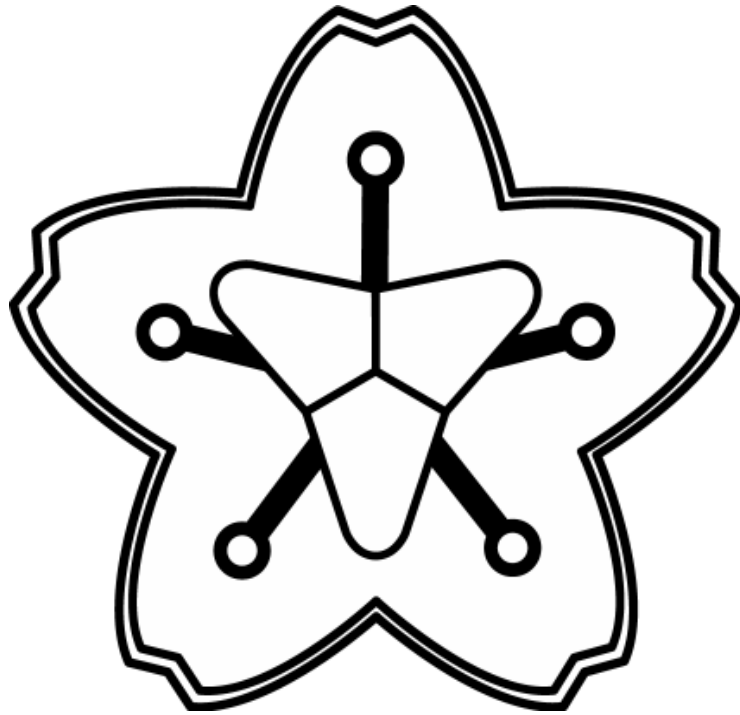
- 1 日 時 7 月 2 日（日） 9:00 開式
- 2 会 場 高根ふれあい広場 ※雨天決行、荒天時は中止
- 3 内 容 ①ポンプ車操法の部 第 5 分団（北郷北部地区）
②小型ポンプ操法の部 第 7 分団（須走地区）
③競技の実施は、ポンプ車操法→小型ポンプ操法の順で交互に行う

【問い合わせ先】

小山消防署 管理スタッフ

電話 0550-76-0119

平成29年度
駿東支部消防操法大会



日 時 平成29年7月2日（日）
午前9時00分 開式
場 所 御殿場市 高根ふれあい広場

静岡県消防協会駿東支部

平成29年度 静岡県消防協会駿東支部消防操法大会次第

		予定時間
一	同 整 列	8:50
1	開 会 宣 言	9:00
2	国 旗 掲 揚	
3	国 歌 斉 唱	
4	消防殉職者に対する黙祷	
5	大会会長並びに静岡県消防協会長に対する敬礼	
6	総裁に対する敬礼	
7	支部旗に対する敬礼	
8	人 員 報 告	
9	支 部 長 訓 示	
10	開催地市長挨拶	
11	来 賓 紹 介	
12	優 勝 旗 返 還	
	【ポンプ車操法の部】	小山町消防団
	【小型ポンプ操法の部】	長泉町消防団
13	選 手 宣 誓	
	ポンプ車操法指揮者	御殿場市消防団
14	消 防 操 法 競 技	9:30
	ポンプ車操法の部	
	小型ポンプ操法の部	
	訓練礼式の部	清水町・御殿場市
15	昼 食	13:00
	アトラクション 富岳太鼓	
16	成績発表並びに講評	13:30
17	表 彰	
18	来 賓 祝 辞	
19	支部旗に対する敬礼	
20	総裁に対する敬礼	
21	大会会長に対する敬礼	
22	国 旗 降 納	
23	火 の 用 心 三 唱	
24	閉 会 宣 言	
25	解 散	

大 会 役 員

役 職 名	現 職 名	氏 名
大 会 会 長	裾 野 市 消 防 団 長 (駿 東 支 部 長)	今 関 正 興
大 会 副 会 長	御 殿 場 市 消 防 団 長 (開 催 地 団 長)	大 胡 田 明 寿
総 指 揮 者 (号令・人員報告)	長 泉 町 消 防 団 長	加 藤 学
審 査 団 長	清 水 町 消 防 団 長	山 本 俊 洋
(開 会 の 辞)	沼 津 市 消 防 団 長	飯 塚 豊
(閉 会 の 辞)	小 山 町 消 防 団 長	山 橋 弘 幸

大 会 担 当

係 名	担 当 部 局
進 行 係	御 殿 場 市 消 防 団
受 付	支 部 事 務 局 ・ 御 殿 場 市
表 彰	支 部 事 務 局 ・ 女 性 消 防 団 員
集 計	支 部 管 内 事 務 主 任
ラ ッ パ 隊	御 殿 場 市 ・ 小 山 町 広 域 行 政 組 合 消 防 本 部 音 楽 隊
会 場 ・ 駐 車 場 ・ 来 賓 係	御 殿 場 市 消 防 団

審 査 団 員 名 簿

担 当 区 分	所 属	氏 名
審 査 団 長	清水町消防団長	山 本 俊 洋

1 ポンプ車操法

担 当 区 分	所 属	氏 名
審 査 班 長	駿 東 支 部	森 川 直 樹
審 査 副 班 長	駿 東 支 部	渡 邊 一 久
運 営 補 助 班 長	駿 東 支 部	安 藤 康 夫
総 合 審 査 (1)	賀 茂 支 部	平 山 和 則
〃 (2)	賀 茂 支 部	井 原 俊 彦
〃 (3)	田 方 支 部	鈴 木 徳 孝
〃 (4)	田 方 支 部	安 藤 忍
〃 (5)	富 士 支 部	松 浦 武 彦
指 揮 者 (1)	田 方 支 部	大 川 健
1 番 員 (1)	賀 茂 支 部	山 本 良 幸
〃 (2)	富 士 支 部	佐 野 誠 一
2 番 員 (1)	富 士 支 部	中 村 秀 明
〃 (2)	賀 茂 支 部	杉 山 亮 太
3 番 員 (1)	田 方 支 部	土 屋 弘 樹
〃 (2)	富 士 支 部	榎 本 博
4 番 員 (1)	賀 茂 支 部	谷 垣 享 男
〃 (2)	田 方 支 部	鈴 木 雅 彦
計 時 係 (1)	沼 津 市	岡 本 規 彦
〃 (2)	御 殿 場 市	勝 亦 敦 志
〃 (3)	長 泉 町	土 屋 敬 介

2 小型ポンプ操作

担 当 区 分	所 属	氏 名
審 査 班 長	駿 東 支 部	西 島 隆 彦
審 査 副 班 長	駿 東 支 部	伊 藤 忠 昭
運 営 補 助 班 長	駿 東 支 部	杉 山 博 則
総 合 審 査 (1)	田 方 支 部	高 橋 一 博
〃 (2)	賀 茂 支 部	大 谷 充 弘
〃 (3)	田 方 支 部	松 村 耕 司
〃 (4)	富 士 支 部	角 替 慎 一 郎
〃 (5)	富 士 支 部	秋 山 晃 広
指 揮 者 (1)	富 士 支 部	佐 野 良 治
〃 (2)	富 士 支 部	佐 野 智 志
1 番 員 (1)	富 士 支 部	芦 沢 宏 明
〃 (2)	賀 茂 支 部	鈴 木 弘 之
2 番 員 (1)	賀 茂 支 部	奥 村 篤 義
〃 (2)	田 方 支 部	星 谷 照 彦
3 番 員 (1)	賀 茂 支 部	山 田 武 彦
〃 (2)	田 方 支 部	鈴 木 弘 浩
計 時 係 (1)	小 山 町	荒 生 竜 治
〃 (2)	裾 野 市	中 村 誠 也
〃 (3)	清 水 町	渡 辺 政 行

出 場 隊 員 名 簿

1 ポンプ車操法

順	消 防 団 名	担 当	階 級	氏 名
1	御 殿 場 市	指 揮 者	団 員	高 杉 篤 史
		1 番 員	団 員	杉 山 和 也
		2 番 員	団 員	杉 山 正 幸
		3 番 員	団 員	杉 山 大 輔
		4 番 員	団 員	杉 山 浩 也
		補 助 員	団 員	渡 辺 一 馬
2	小 山 町	指 揮 者	団 員	長 田 裕 史
		1 番 員	班 長	石 原 和 寛
		2 番 員	団 員	勝 又 良 太
		3 番 員	団 員	長 田 尚 久
		4 番 員	団 員	長 田 純 弥
		補 助 員	団 員	長 田 司
3	清 水 町	指 揮 者	班 長	日 吉 智 也
		1 番 員	団 員	木 村 寛 治
		2 番 員	団 員	相 澤 和 寛
		3 番 員	団 員	鈴 木 拓 磨
		4 番 員	団 員	山 口 紘 平
		補 助 員	団 員	大 川 明 丸

順	消 防 団 名	担 当	階 級	氏 名
4	裾 野 市	指 揮 者	団 員	羽 田 絢 也
		1 番 員	団 員	近 野 康 徳
		2 番 員	団 員	小 林 俊 貴
		3 番 員	団 員	植 松 大 輔
		4 番 員	団 員	藤 森 一 浩
		補 助 員	団 員	芥 屋 謙 太 郎
5	長 泉 町	指 揮 者	班 長	渡 辺 正 義
		1 番 員	団 員	浅 倉 秀 信
		2 番 員	団 員	佐 野 孝 典
		3 番 員	団 員	植 松 幸 太 郎
		4 番 員	団 員	鈴 木 亮 平
		補 助 員	団 員	渡 辺 秀
6	沼 津 市	指 揮 者	副 分 団 長	芹 澤 仁
		1 番 員	班 長	田 中 康 裕
		2 番 員	部 長	伊 藤 雄 二
		3 番 員	団 員	青 木 智 幸
		4 番 員	班 長	井 出 和 毅
		補 助 員	団 員	稲 葉 憲 彦

2 小型ポンプ操法

順	消 防 団 名	担 当	階 級	氏 名
1	長 泉 町	指 揮 者	班 長	遠 藤 佑 介
		1 番 員	団 員	遠 藤 亜 生
		2 番 員	団 員	加 藤 裕 樹
		3 番 員	団 員	小 澤 敏 也
		補 助 員	団 員	富 岡 卓 也
2	小 山 町	指 揮 者	班 長	高 田 敏 宏
		1 番 員	団 員	小 室 将 樹
		2 番 員	団 員	山 口 元 久
		3 番 員	団 員	阿 部 達 也
		補 助 員	団 員	阿 部 良 太
3	沼 津 市	指 揮 者	部 長	浅 賀 健 一
		1 番 員	班 長	鈴 木 明
		2 番 員	班 長	大 関 孝 幸
		3 番 員	団 員	勝 亦 宏 気
		補 助 員	班 長	堀 内 透

順	消 防 団 名	担 当	階 級	氏 名
4	清 水 町	指 揮 者	班 長	伊 藤 大 輔
		1 番 員	団 員	山 村 大 地
		2 番 員	団 員	矢 ノ 下 彰 一
		3 番 員	団 員	前 田 大 輔
		補 助 員	団 員	杉 山 海 翔
5	裾 野 市	指 揮 者	団 員	根 上 淳
		1 番 員	団 員	秋 山 翔 太
		2 番 員	団 員	深 澤 周 平
		3 番 員	団 員	土 屋 恭 兵
		補 助 員	団 員	勝 又 友 揮
6	御 殿 場 市	指 揮 者	団 員	林 雅 和
		1 番 員	団 員	小 暮 駿 介
		2 番 員	班 長	田 代 一 仁
		3 番 員	団 員	勝 又 匡 紀
		補 助 員	団 員	齋 藤 雅 斗

3 訓練礼式

順	消 防 団 名	担 当	階 級	氏 名
1	清 水 町	指 揮 者	班 長	長 倉 毅 典
		列 員	団 員	岩 崎 泰 久
		列 員	団 員	渡 邊 雄 輝
		列 員	団 員	向 笠 光 陽
		列 員	団 員	佐 野 晃 大
		列 員	団 員	山 口 拓 海
		列 員	団 員	渡 辺 高 弘
		列 員	団 員	武 藤 貴 大
		列 員	団 員	花 沢 祐 太
		列 員	団 員	渡 邊 祐 一
		列 員	団 員	原 幸 二 郎
		列 員	団 員	戸 倉 章 良
		列 員	団 員	秋 山 高 久

順	消 防 団 名	担 当	階 級	氏 名
2	御 殿 場 市	指 揮 者	副分団長	小 澤 仁 志
		列 員	班 長	高 橋 寛 光
		列 員	班 長	内 田 裕 介
		列 員	班 長	木 幡 幸 弘
		列 員	団 員	原 田 裕 輔
		列 員	団 員	山 田 俊 輝
		列 員	団 員	長 田 裕 史
		列 員	団 員	三 井 康 平
		列 員	団 員	細 谷 健 太
		列 員	団 員	杉 山 雄 大
		列 員	団 員	小 林 稔
		列 員	団 員	勝 又 慶 彦
		列 員	団 員	荒 井 祥 太
		列 員	団 員	勝 又 亮
		列 員	団 員	上 杉 一 矢
		列 員	団 員	宇 佐 美 諒
		列 員	団 員	斎 藤 洋 人
		列 員	団 員	村 田 裕 光
		列 員	団 員	森 田 達 也
		列 員	団 員	小 林 敬 和
		列 員	団 員	松 井 信 平

大会運営補助員担当表

(1) ポンプ車操作法

No.	担 当 係	担当区分	所 属	氏 名
1	運 営 補 助 班 長	駿東支部	指 導 員	安 藤 康 夫
2	火 点 排 水 係	第 1 線	小 山 町	小 見 山 徹
3	〃	第 2 線	小 山 町	田 代 貴 政
4	〃		小 山 町	田 代 拓 也
5	筒 先 残 水 処 理 係	第 1 線	清 水 町	藤 巻 善 郎
6	〃	第 2 線	清 水 町	田 中 裕 也
7	筒先側ホースクリップ係	第 1 線	裾 野 市	杉 山 正 児
8	〃	〃	裾 野 市	志 田 千 麻
9	〃	〃	裾 野 市	舘 山 崇 史
10	〃	第 2 線	裾 野 市	高 橋 和 歩
11	〃	〃	裾 野 市	海 野 智 之
12	〃	〃	裾 野 市	勝 又 裕 士
13	ホースライン清掃係	第 1 線	御 殿 場 市	高 木 裕 輔
14	〃	〃	御 殿 場 市	池 谷 聡
15	〃	〃	御 殿 場 市	羽 佐 田 真
16	〃	〃	御 殿 場 市	高 橋 和 也
17	〃	第 2 線	御 殿 場 市	長 田 昌 則
18	〃	〃	御 殿 場 市	瀧 口 綾 徳
19	〃	〃	長 泉 町	水 口 耕 作
20	〃	〃	長 泉 町	花 谷 勇 一 朗
21	ポンプ側ホースクリップ係	第 1 線	清 水 町	高 田 凌
22	〃	〃	清 水 町	岸 本 盛 太
23	〃	第 2 線	小 山 町	鈴 木 昭 彦
24	〃	〃	小 山 町	高 村 規 央
25	ポ ン プ 清 掃 係		長 泉 町	尾 川 恵 一
26	〃		長 泉 町	國 島 好 伸
27	〃		長 泉 町	下 山 実
28	〃		長 泉 町	井 出 晃 人
29	吸 管 排 水 係		沼 津 市	鈴 木 直 紀
28	〃		沼 津 市	長 橋 保
29	水 槽 補 水 係	水 槽	沼 津 市	日 吉 公 彦

(2) 小型ポンプ操法

No.	担 当 係	担当区分	所 属	氏 名
1	運 営 補 助 班 長	駿東支部	指 導 員	杉 山 博 則
2	火 点 排 水 係		長 泉 町	香 西 直 樹
3	〃		長 泉 町	鈴 木 繁 伸
4	筒 先 残 水 処 理 係		沼 津 市	高 橋 弘 明
5	筒先側ホースクリップ係		裾 野 市	関 野 光
6	〃		裾 野 市	渡 邊 純
7	〃		沼 津 市	佐 野 孝 太
8	ホースライン清掃係		清 水 町	渡 邊 康 介
9	〃		清 水 町	小 澤 拓 也
10	〃		清 水 町	渡 辺 雅 也
11	〃		清 水 町	木 村 和 樹
12	ポンプ側ホースクリップ係		御殿場市⑦	池 谷 健 伸
13	〃		御殿場市⑧	勝 間 田 潤
14	ポ ン プ 清 掃 係		小 山 町 ⑥	湯 山 豊 和
15	〃		小 山 町 ⑦	岩 田 東
16	〃		小 山 町 ⑧	湯 山 匡 浩
17	吸 管 排 水 係		沼 津 市 ⑥	古 屋 仁 寿
18	〃		沼 津 市 ⑦	山 田 恒 憲
19	水 槽 補 水 係	水 槽	沼 津 市 ⑧	廣 瀬 努

(3) ポンプ車操法・小型ポンプ操法兼務

No.	担 当 係	担当区分	所 属	氏 名
1	ホース搬送指揮係	駿 東	御 殿 場 市	長 田 正 之
2	〃	〃	沼 津 市	一 杉 昇 秀
3	〃	〃	裾 野 市	山 本 貴 一

(4) 支部旗担当

担当係	所 属	階 級	氏 名
旗 手	御 殿 場 市	副 団 長	勝 又 詳 夫
旗 護 員	御 殿 場 市	本 部 長	高 村 和 是
旗 護 員	御 殿 場 市	本 部 長	渡 邊 一 久

(5) 団指揮者

No.	所 属	階 級	氏 名
1	沼 津 市	副 団 長	渡 邊 徹
2	御 殿 場 市	分 団 長	杉 山 健 嗣
3	裾 野 市	本 部 部 長	勝 又 宏 和
4	小 山 町	副 団 長	米 山 恒 久
5	長 泉 町	本 部 部 長	勝 又 俊 尚
6	清 水 町	副 団 長	岩 崎 工

(6) 団旗旗手

No.	所 属	階 級	氏 名
1	沼 津 市	本 部 長	大 嶽 茂
2	御 殿 場 市	分 団 長	土 屋 雅 人
3	裾 野 市	本 部 部 長	勝 又 宏 和
4	小 山 町	副 団 長	高 村 弘 元
5	長 泉 町	本 部 部 長	細 井 学
6	清 水 町	副 団 長	村 山 貴 紀

(7) プラカード

No.	所 属	階 級	氏 名
1	沼 津 市	団 員	重 野 友 見
2	御 殿 場 市	団 員	林 部 知 美
3	裾 野 市	団 員	金 田 莉 奈
4	小 山 町	団 員	高 村 亜 季 子
5	長 泉 町	団 員	石 津 若 菜
6	清 水 町	団 員	鈴 木 花 菜

駿東支部操法大会歴代優勝団一覧

年 度	ポンプ車操法の部	小型ポンプ操法の部
昭和 62 年度	沼 津 市 消 防 団	長 泉 町 消 防 団
昭和 63 年度	長 泉 町 消 防 団	御 殿 場 市 消 防 団
平成 元 年度	裾 野 市 消 防 団	裾 野 市 消 防 団
平成 2 年度	御 殿 場 市 消 防 団	御 殿 場 市 消 防 団
平成 3 年度	沼 津 市 消 防 団	長 泉 町 消 防 団
平成 4 年度	清 水 町 消 防 団	長 泉 町 消 防 団
平成 5 年度	裾 野 市 消 防 団	長 泉 町 消 防 団
平成 7 年度	裾 野 市 消 防 団	長 泉 町 消 防 団
平成 9 年度	清 水 町 消 防 団	長 泉 町 消 防 団
平成 11 年度	長 泉 町 消 防 団	清 水 町 消 防 団
平成 13 年度	長 泉 町 消 防 団	沼 津 市 消 防 団
平成 15 年度	御 殿 場 市 消 防 団	沼 津 市 消 防 団
平成 17 年度	御 殿 場 市 消 防 団	裾 野 市 消 防 団
平成 19 年度	小 山 町 消 防 団	清 水 町 消 防 団
平成 21 年度	裾 野 市 消 防 団	長 泉 町 消 防 団
平成 23 年度	御 殿 場 市 消 防 団	小 山 町 消 防 団
平成 25 年度	小 山 町 消 防 団	小 山 町 消 防 団
平成 27 年度	小 山 町 消 防 団	長 泉 町 消 防 団
平成 29 年度		

成 績 結 果

1 ポンプ車操法の部

順 位	消 防 団 名
優 勝	消防団
準 優 勝	消防団
第 3 位	消防団

2 小型ポンプ操法の部

順 位	消 防 団 名
優 勝	消防団
準 優 勝	消防団
第 3 位	消防団

駿東支部管内 消防団協力事業所表示制度 登録事業所



消防団協力事業所表示制度とは？

地域防災の中核的存在である消防団は、団員数が年々減少し、約 200 万人いた消防団員も今では 86 万人を割る状況となっており、このままでは地域の防災体制に支障をもたらすことになると憂慮されています。また、社会経済の進展に伴い、産業構造や就業構造が大きく変化し、全消防団員の約 7 割が被雇用者となっています。

このような状況の中で、現状の消防力を維持していくためにも、被雇用者が入団しやすく、かつ消防団員として活動しやすい環境の整備が求められ、事業所の消防団活動に対する一層の理解と協力が必要となっています。

総務省消防庁では、「消防団協力事業所表示制度」を導入・推進し、地域における消防・防災体制の充実強化を図ることを目的として、複数の消防団員が勤務する事業所で、勤務時間中の消防団活動への便宜や従業員の入団促進など、消防団への協力頂いている事業所に対し、市町より表示証が交付されています。

支部管内では、多くの事業所にお世話になっておりますが、今後とも消防団活動のご理解とご協力を宜しく願います。

【沼 津 市】

- ・(株)明電舎 沼津事業所
- ・株式会社イズラシ
- ・南駿農業協同組合
- ・南駿農業協同組合 南部営農経済センター
- ・沼津市役所
- ・矢崎エナジーシステム(株) 沼津製作所
- ・有限会社 イシワタクレーン
- ・大富運輸 株式会社
- ・株式会社 菱 進
- ・富島運輸 株式会社 沼津物流センター
- ・安信運輸 株式会社
- ・植松燃料 株式会社
- ・静岡県自動車学校 沼津校
- ・株式会社 プランシステム
- ・富士通ミッションクリティカルソフトウェア 株式会社
- ・沼津協栄運輸 有限会社
- ・株式会社 稲葉商店
- ・株式会社 東海バスオレンジシャトル
- ・株式会社 新東海バス
- ・株式会社 長野製作所

【清 水 町】

- ・沼津酸素工業 株式会社
- ・南駿農業協同組合 清水支店
- ・南駿農業協同組合 徳倉支店
- ・南駿農業協同組合 長沢支店
- ・南駿農業協同組合 東 支店

【長 泉 町】

- ・特種東海製紙(株)
- ・社会福祉法人 蒼樹会 さつき園
- ・株式会社 岩崎ホームサービス
- ・(株)関建業
- ・南駿農業協同組合 東部営農経済センター
- ・南駿農業協同組合 長泉支店
- ・南駿農業協同組合 下土狩支店
- ・南駿農業協同組合 中土狩支店
- ・南駿農業協同組合 納米里支店

【裾 野 市】

- ・ トヨタ自動車東日本 株式会社 東富士工場
- ・ 株式会社 富士美装グリーンサービス
- ・ 三和工業 株式会社
- ・ 株式会社 カーテックフジ
- ・ 南駿農業協同組合

【御 殿 場 市】

- ・ 御殿場農業協同組合
- ・ 住電装プラテック株式会社
- ・ 株式会社 ショーワ
- ・ 株式会社 岡村製作所富士事業所
- ・ キリンディスティラリー 株式会社 富士御殿場蒸溜所
- ・ 水口克巳税理士事務所
- ・ 株式会社 長島文宝堂
- ・ 亥太郎建設 株式会社
- ・ 株式会社二和工業商会
- ・ J A御殿場協同サービス 株式会社

【小 山 町】

- ・ 御殿場農業協同組合
- ・ 富士スピードウェイ 株式会社
- ・ 勝間田機械商事 株式会社
- ・ 山橋輪商会
- ・ 合資会社興和製作所
- ・ 株式会社 ジーシー
- ・ 株式会社 ヤマモト
- ・ 有限会社 棚頭整備工場
- ・ J A御殿場協同サービス 株式会社



平成29年度

駿東支部

消防操法大会

消防団応援します



消防操法競技

ポンプ車操法の部
小型ポンプ操法の部
訓練礼式の部



2017年

7/2 日 9:00▶14:00
※雨天決行

御殿場市 高根ふれあい広場

(静岡県御殿場市山之尻640)



静岡県消防協会駿東支部

御殿場市消防団 裾野市消防団 長泉町消防団 清水町消防団 沼津市消防団 小山町消防団



「エコカー カップ 2017」開催 ～おやまのお・も・て・な・し～

(小山町 商工観光課)

1 概要

ハイブリッド車や低燃費車の先進テクノロジーを最大限に活用し「速く」「安全に」「低燃費で」走行し、総合力を競う「エコカー カップ 2017」が富士スピードウェイで開催されます。

初心者やサーキット未経験者でも楽しめる 1 時間耐久 (Enjoy60) と本格的なレースを楽しめる 3 時間耐久 (Challenge180) が設定された一般参加型のレースです。

2 内容

日時 : 7 月 1 日 (土)

場所 : 富士スピードウェイ 国際レーシングコース

主催 : 富士スピードウェイ株式会社

【おやまのおもてなし】

小山町はおもてなしイベントとして、小山町産のもち米「峰の雪」を使用したつきたてのおもちを炭火で焼き「磯部もち」として、参加者に振る舞います。

また、当日は入場に際し、入場料金が必要ですが、小山町・御殿場市・裾野市の在住者は、入場無料になります。

【問い合わせ先】

商工観光課 商工観光班

電話 0550-76-6114



食育ボランティア養成講座参加者募集について

(小山町 健康増進課)

1 概要

レッツ 5 (ゴー) 食育事業を継続的かつ効率的に実施していくたに、食育ボランティア養成講座を開催します。

2 内容

平成 21 年度からスタートし、5 歳児対象の「レッツ 5 (ゴー) 食育事業」は今年度で 9 年目を迎えます。

料理教室のレッツ 5 (ゴー) キッチンでは、子どもたちが安全に調理し、食の大切さや、命をいただく心を育てる食育を目指していて、現在、御殿場小山地域活動栄養士会の指導と婦人会健康づくり食生活推進部（食推部）の支援により実施しています。

しかし、近年の各地区婦人会員の減少と足柄婦人会の解散は、食推部員の減少にも影響を及ぼしています。調理実習のお助け隊である食推部と共に、子どもたちへの実習支援をしていただく食育ボランティアが必要となっています。

そこで、これらの課題解決とさらなる食育の推進を図るため、昨年度に引き続き、食育ボランティアを募集し、養成講座を開催します。

【対象者】 健康づくりや食育に興味のある町民で、子供たちの調理実習等の教室で、食育ボランティア活動ができる人 先着 20 人

【期 間】 平成 29 年 9 月～12 月 5 回コース

【主 催】 小山町

【講 師】 御殿場小山地域活動栄養士会、御殿場食品衛生協会、町管理栄養士

【協力者】 小山町連合婦人会健康づくり食生活推進部

【申込み】 8 月 25 日(金)までに健康増進課に申し込む。

【講座内容】 別紙チラシ参照

【問い合わせ先】

健康増進課 健康づくり班

電話 0550-76-6668

食育の知識が
身につく！



子ども達と一緒に楽しく食育について学びませんか？

食育ボランティア養成講座 参加者募集！

期 間：平成29年9月～12月（裏面参照）

対 象：健康づくりや食育に興味があり、町が実施する5歳児食育事業の
サポートができる方 先着 20名

内 容：食育・衛生管理等の実践講座
5歳児食育教室(レッツ5食育)にて調理実習等の実践研修等

会 場：小山町健康福社会館 調理実習室他、各幼稚園・保育園・こども園

参 加 費：無 料

申し込み：平成29年8月25日（金） までに下記へご連絡ください。

＜申し込み・問い合わせ＞
小山町健康増進課・健康づくり班
Tel 76-6668

レッツ5食育は1年を通して命の大切さを学びます。

①レッツ5ファーム
各園でさつまいもや
さといも等を育てます。



③レッツ5キッチン
各園で育てた作物などで
園児が調理を行います。



②プレキッチン
料理実習の前に大切な
ことを学びます。

食育ボランティア養成講座 全5回コース

	講座内容	日時	場所
1	食育・衛生管理について学ぼう! 小山町の「レッツ5食育」ってなに?	9月15日(金) 10:00~12:00	健康福祉会館 3階 ヘルスアップルーム
2	実践研修① レッツ5キッチン事前研修	9月21日(木) 9:00~13:00	健康福祉会館 1階 調理実習室
3	実践研修② プレキッチン(調理実習事前教室)	園別日程表の中から1回以上参加 保育園・こども園 9:15~11:00 幼稚園 9:00~10:45	各園
4	実践研修③ レッツ5キッチン(調理実習含む)	園別日程表の中から1回以上参加 9:00~13:00	健康福祉会館 1階 調理実習室
5	グループワーク・修了証授与	12月7日(木) 13:00~15:00	健康福祉会館 3階 ヘルスアップルーム

園別日程表

対象園	プレキッチン		レッツ5キッチン	
場所	各幼稚園、保育園、こども園		健康福祉会館	
いきど保育園	10月26日	木	11月8日	水
すがぬま保育園	10月11日	水	11月1日	水
すばしり保育園	10月24日	火	11月7日	火
駿河小山幼稚園	10月3日	火	11月2日	木
足柄幼稚園	10月2日	月	10月31日	火
須走幼稚園	10月20日	金	11月10日	金
きたごうこども園①	10月12日	木	11月14日	火
きたごうこども園②			11月15日	水
菜の花こども園	10月6日	金	10月31日	火
内容	料理の事前学習 身支度・手洗い 食味体験、いのちの話 等		子どもが主役の料理教室 さんまの煮物、五目豆、里いもご飯 豆腐のみそ汁、さつまいも茶巾 関係者が揃って食事会	

<レッツ5食育に参加した子ども達の感想>



- ・だし汁がおいしかった。
- ・手にぴかぴかするのがたくさん残っていた。(手洗いチェック後)
- ・かつおからかつお節ができているのがわかって嬉しかった。
- ・いのちは大事だから『いただきます』は心をこめて言おうと思った。
- ・緊張したけど切れて良かった。(さんま、野菜など)
- ・自分で育てたお芋で料理して楽しかった。



市制 125 周年を記念して ～小山町・ミッション市親善訪問～

(小山町 町長戦略課)

1 概要

カナダ、ブリティッシュコロンビア州ミッション市と小山町は、平成 28 年 10 月、国際姉妹都市提携 20 周年を迎え、ミッション市からは親善訪問団 24 人が来町しました。

ミッション市とは、小山町国際友好協会との協働により 4 年に一度、公式訪問団による交流を実施しています。今回は、カナダ建国 150 周年とミッション市制 125 周年を記念して、町長以下 22 人が公式訪問します。

2 内容

親善訪問スケジュール

期 間 6 月 29 日 (木) ～ 7 月 4 日 (水) 4 泊 6 日

○ 6 月 29 日 (木)

小山町 15:45 出発 → 羽田空港発 21:45 → バンクーバー空港着 (同日 14:45 予定)

○ 6 月 30 日 (金)

ビジネスツアー (ミッション市内の公共施設見学など)

○ 7 月 1 日 (土)

カナダデイ式典出席 (国旗掲揚式、フレンドシップパーティー、小山町紹介ブース出展：グリーンティーでおもてなし)

○ 7 月 2 日 (日)

観光等

○ 7 月 3 日 (月) ・ 4 日 (火)

バンクーバー空港発 16:15 → 羽田空港着 18:20 → 小山町着 22:00 着予定

※前回は、平成 25 年 7 月に町長、議員団、町民等 28 人がミッション市を公式訪問しています

【問い合わせ先】

町長戦略課 地域コミュニティ室

担当 勝又

電話 0550-76-6135



高齢者の生活支援の充実 ～「オシャレ」を楽しみ豊かな人生を～

(小山町 町長戦略課)

1 概要

高齢化の進行に伴い、高齢者をはじめすべての町民が元気で生き活きと暮らせる環境の整備事業の1つとして、平成26年から介護予防を目的とする「元気塾」(委託先:社会福祉法人寿康会 徳風園、平成の杜)を行っています。

今年度は、「元気塾」のアクティビティーに「オシャレ講座」「シャンプー体操」「健康対策の曜日」を取り入れ、「元気塾」の充実を行います。

2 内容

【オシャレ講座: NPO 小山町福祉理美容協会 福祉理美容師が実施】

高齢になっても、綺麗でいたい、美しくなりたいと思う気持ちを継続するためにメイク、ネイル、ファッションショー等を行います。

実施日: 5/16、6/13、7/27、8/1 計4回実施

【シャンプー体操: 山野美容芸術短期大学 及川麻衣子教諭が実施】

高齢になると、シャンプーする時、足・腰・腕が痛いと感じ、気持ち良くシャンプーすることができません。シャンプーが気持ち良くできないと不衛生になり、外出する気持ちがなくなります。気持ち良くシャンプーができるように、足・腰・腕の機能回復・運動力の保持を目的する体操

実施日: 6/22、7/4、8/8、8/24、12/19、2/6、2/13、2/27 計8回

【健康対策の曜日(転倒予防): 山野医療専門学校 鈴木忠慶教諭が実施】

高齢になると、歩き方に変化が生じます、足・腰の痛みに伴い、前屈みの姿勢になる傾向があり、体全体のバランスが崩れます。ご自身の本来の歩き方と現在の歩き方がどのくらい違うかを特殊な計測器を使って測定し、健康時の歩き方に近づけます。

実施日: 1/25、2/22 計2回

【問い合わせ先】

町長戦略課 地域コミュニティ室

電話 0550-76-6135